

1995年11月23日に「Windows95」の日本語版が発売され、パーソナルコンピューターとインターネットの時代が幕を開けました。それから早30年。私たちの日常、仕事、娯楽などあらゆる面が大きく変革しました。生成AIでさらに世界が変わっていくといわれる今、人類はどこに向かって進んでいるのでしょうか。

知っとこ! 「税」のマメ知識

今月のマメ知識：【老後の資産形成の強い味方となるか？】

金融庁は2025年度の税制改正で、公的年金に上乗せできる個人型確定拠出年金（iDeCo）の拡充を要望するようです。老後の資産形成を後押しする狙いがあり、具体的には掛け金の上限引き上げを求めるとのこと。確定拠出年金には、事業主が実施する「企業型」と個人で加入する「個人型」があります。個人型のメリットとしては「掛け金が全額所得控除」となる税制優遇措置があります。例えば毎月の掛け金が2万円で税率が20%だとすると節税効果は年間48,000円、25年間で総額120万円になります。また「運用益も非課税で再投資」されます。通常、運用益には税金が課されますが、個人型の運用益は非課税です。そしてもうひとつは「受け取る時の優遇措置」です。老齢給付金を一時金として受け取る場合は「退職所得控除」、年金として受け取る場合は「公的年金等控除」という控除が受けられます。注意点としては「自分で運用」する自己責任型の制度であることや、中途での引き出しに制限があることなどです。

意外に知らない 暦の話

12月3日は「カレンダーの日」。1872年11月9日、新たに太陽暦を採用する詔書が発せられ「旧暦12月3日を明治6年1月1日とする」と定められたことに由来するとか。記念日を「全国カレンダー出版協同組合連合会」と共に制定した「全国団扇扇子カレンダー協議会」によれば当時、世間はかなり混乱したそうで、改暦まで23日というスピード決定ですから無理ありません。さらに明治維新以降、国の財政が厳しかったこともあり「うるう月を含む2カ月分の人件費が浮く」という驚くべき事情もあったようです。実は現在も中国・韓国・台湾・インドネシア・シンガポール・ベトナム・マレーシアなどでは旧暦で年を越しています。旧正月シーズンは海外観光客が目に見えて増えるので、近年では日本国内でも旧暦を意識する機会が増えたかもしれません。まもなく師走。暦の来し方行く末に思いをはせながら、新しい年のカレンダーを選んでみてはいかがでしょうか。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード：【point】

2024年の「勤労感謝の日」は土曜日ですね。日本では土曜日が祝日の場合は振替休日にはなりません、アメリカでは前日の金曜日が振替休日となります。「土曜日が祝日なので、私にとっては休みの意味がない」は“Since the holiday falls on a Saturday, there's no point of a day off for me.”といます。“point”は「点」の他に「意味・目的」などの意味もあり“You have a point.”「あなたの意見も一理ありますね」、「Point taken.”「あなたの意見はもつともだ」のように使います。

タッパーに臭いが付いてしまったら、塩水を入れて30分ほど放置しておきましょう。塩水は水100ccに対して塩3gを目安に作るのがポイント。塩水による浸透圧が、臭いの原因となるタッパーの細かい傷に付いた汚れを吸収するといわれています。

知
得
す
る
知
恵
袋

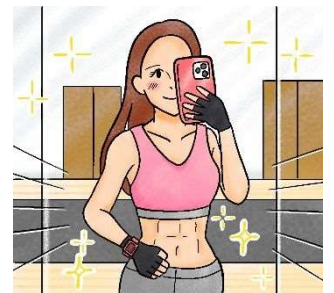
振り向けば あそこにも ここにも 商売のヒント

今月の商売のヒント：【買えるものと買えないもの】

商売においてお金はとても大事なのですが「お金で買えるものと買えないもの」は、区別したいものです。例えば「薬」は買えても「健康」は買えません。「肉」は買えても「筋肉」は買えません。お金で物は手に入っても、健康や筋肉は本人の努力や習慣のたまものです。成功者がSNSで筋肉や美をアピールするのは、お金があるだけでは手に入らないことを実感しているからでしょう。健康や筋肉は、それほどまでにステータスなものです。また「本」は買えても「知識」は買えません。本の内容を自分の言葉で語れるようになって初めて「知識」になるとしたら、その背景には勉強や志といった、お金で買えないものが存在しています。さらに今どきは「友達」や「出会い」も買えます。趣味のサークルに会費を払って参加したり、有料の婚活アプリに登録したりと、楽に人と知り合えるチャンスが増えたのは良いことだと思います。しかし人間関係を深めていこうと思ったら、素直に自己開示するオープンマインドやコミュニケーションスキル、思いやりや感謝といった人間力が必要となります。つまり「友達」や「出会い」は買えても「友情」や「愛」は買えないというわけです。

経営者にとって耳が痛いことを言うならば「地位」は買えても「尊敬」は買えません。「会社」は買えても「実績」は買えません。その理由は言うまでもなく、だから商売は大変で、だから楽しく、すべて自分次第だと思えば、何を大事にするかが見えてくるのではないのでしょうか。

最後に「家」は買えても「家庭」や「家族」は買えません。当たり前になっている日々の尊さが改めて身に染みますね。



今月のいろいろ「掲示板」

【スタッフブログ】

改正道交法施行規則が公布されました。現行は50cc以下が原付きとされていますが、出力を抑えて速度が出ないようにした排気量125cc以下の二輪車を原動機付き自転車に区分するという改正がありました。2025年4月1日の施行後、出力制限した125cc以下の車体は原付き免許で運転可能になりますが、50cc以下と同様に2人乗りは禁止です。今回の改正は排ガス規制強化の流れがあり、現行の50cc以下のバイクでは新基準への対応が難しく、車両区分の見直しになったということです。

杉山会計事務所

〒731-0122

広島市安佐南区中筋2-5-25-201

電話：082-877-4218

FAX：082-877-4219

<http://www.sugiyama-kaikai.jp>

mail：office@sugiyama-kaikai.jp

